なぜ生理の貧困は起こるのか

生理の貧困は「２つの貧困」が生んでいます。

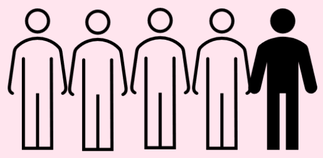
1. 経済的な貧困 ※個人差によります。

女性が一生で生理用品にかける費用は約80万円！

※1 高山一恵「一生で生理に関連する費用はどれくらいかかる？「生理の貧困」問題」
https://news.yahoo.co.jp/articles/a88ce28ec0e501cf5f68fc4009348672c348d457

#みんなの生理 が行った調査では…

過去一年で、金銭的理由により生理用品の入手に苦労したことがある若者が**約5人に1人**の割合で存在する。※2



生理用品が高い！

貧困な時に

削られる

首都圏に住む大学生の女性もコロナ禍でアルバイトが減り、数万円の収入がなくなった。
「何を減らそうかといったら、その一つがナプキンだった」※2

※2 #みんなの生理 (2021)「日本にも「生理の貧困」5人に1人の若者が「金銭的な理由で生理用品を買うのに苦労した」
https://minnanoseiri.wixsite.com/website/post/

女性のために必要なものであるはずなのに安価ではなく
金銭面の関係で女性が最初に断念してしまい
生理の貧困が起きてしまう。